



## 下野市の緑資源の 希少性と重要性 宇都宮大学名誉教授 谷本丈夫

宇都宮大学の  
谷本名誉教授に  
伺いました



市内に残る山林は、社寺の格式を高める宮飾り林や寺飾り林、屋敷林、大切な燃料を供給した薪炭林や、鋤の柄などの器具・建築用材林から引き継がれたものです。21世紀は環境の時代として話題になり、令和になっても残された緑、山林は、市民にとって生活を豊かにする大切な環境資源です。自治医大駅付近のニュータウンは、現代の屋敷林ともいえる緑の多い町割になっていますが、街路樹の緑をめぐらして野鳥が集まって、衛生上あるいは騒音、交通信号が見えないなどの問題が生じています。また、せっかくの山林・公園の樹種名が判らない。こうした問題を解決するために『下野市自然に親しむ会・木を知ろう森を知ろう会』など多くの市民がボランティアとして活動されています。環境資源としての樹林の保護・保全是、手つかずが良く、管理はするべきではないなど、さまざまな意見があります。かつて、山林はそれぞれの目的で大切に手入れされていました。市内に残された緑資源は、豊かな市民生活のために、その維持目的に応じた適切な管理が必要で、市民参加の森づくりの活動はとても意義あることです。「下野市の森づくり」として発展し、豊かな緑保全の担い手となられることを祈っています。

## らいさまNEWS

### 市民アンケートにご協力ください

今年度は、総合政策課、市民協働推進課、安全安心課、高齢福祉課で市民アンケートの実施を予定しています（総合政策課のアンケートは7月末をもって締め切りました）。各種計画の策定にあたり、皆さんの意見をきかせていただくものです。アンケートの依頼が郵送で届いた際には、内容をお確かめいただき、お手数ですが、回答にご協力をお願いします。【自治基本条例第12条 市民の権利】

### Quiz

#### クイズ1

雷電神社に祭られているのは 次のどれでしょうか？

- ①蒲生君平 ②二宮尊徳翁 ③菅原道真公

#### クイズ2

#### 【これは何の木でしょうか？】

姿川アメニティパークの一角に不思議な形をした花が咲いていました。チューリップのような形をしたこの花を来年の5月ごろ探してみてください。

撮影 令和元年5月28日



キ/ハ/テ ©1 (2022)

### 編集後記



らいさまの発行号数が10号になるということは、5年間の編集をお手伝いしてきたという感慨があります。まちづくりは人づくりに帰着します。毎回市民にお伝えしたい特集のサブテーマづくりが、地方自治の本質に繋がっているかどうかいつも気に掛けています。

取材を兼ねて改めてまち歩きをすると新しい気付きがあったり、いろいろな方と巡り合えることが何にも増しての楽しみです。超高齢化社会になった今、高齢者の社会参加と自立を促すためにも、本紙の果たす役割は大きいと思料します。(鈴井記)

【表紙】下野市都市公園 姿川アメニティパーク